

学びのドリームプラン

第4学年 社会科
単元名：海田の水のひみつ発見
「命とくらしをささえる水」

指導者 新宅 隆

児童の願い
 海田の飲み水が、どこから、どのようにして送られてきているのかを調べて友だちに伝えたい。



ゴール
 海田の水のひみつについて、リーフレットにまとめ、友だちと交流する。

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	<ul style="list-style-type: none"> 飲料水がどのようにつくられ、私たちのもとに送られているのか、関係資料を集めて調べている。 安全で安心して飲める飲料水の確保のため、事業に携わる人々がどんな工夫や努力をしているのか、見学やインタビューをもとに、家庭での調査活動を関連させて調べている。 	<ul style="list-style-type: none"> 飲料水がどのようにして私たちのもとに送られているのか調べている。 安全で安心して飲める飲料水の確保のためにどんな工夫や努力をしているのか、見学やインタビューを通して調べている。
【思考力】	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心できる飲料水がつくられる過程について、経験や資料、インタビュー等で得た情報を、関連付けて考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心できる飲料水がつくられる過程について、資料、インタビュー等で得た情報を、関連付けて考えている。
【自己理解】	<ul style="list-style-type: none"> くらしを支える水についての見方や考え方が深まっていることに気づき、自らの生活環境の向上に努めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> くらしを支える水についての見方や考え方が深まっていることに気付いている。

本単元で付けたい力

- 海田に住む人々の生活にとって必要な飲料水が、どのように確保されているのかを見学や調査をしたり資料を活用したりして調べ、これらの事業が、海田の人々の健康で良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考え、表現する力を育てる。

【(3)ア】

「課題発見・解決学習」の過程(全10時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
<p>課題の設定(2)</p> <p>○海田の水のひみつ発見</p> <ul style="list-style-type: none"> 海田の水はかくれた名水であることを、ペットボトルや和菓子のCMから掴ませ、学習課題を設定する。 学習計画を立て、海田の水のひみつについてリーフレットにまとめるという見通しをもつ。 単元で付けたい力について考え、ゴールの見通しを立てる。 	家庭での水の利用について調べる
<p>○くらしに欠かせない水はどこから</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎日の生活の中で使っている水の量や料金について調べ、蛇口をひねるだけで出てくる水にもお金がかかっていることに気づき、水道に関心をもつことができる。 水を使う量は、人の数や生活の仕方によって大きく変わることにも気づくとともに、学校の水道管をたどることを通して、その供給のしくみについて課題をもつことができる。 	
<p>情報の収集(3)</p> <p>○水のふるさとと通り道</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内の学校や家庭に送られてくる水が、浄水場から届けられていることを資料から読み取り、浄水場の働きについて見学への意欲を高めることができる。 	思考力

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>○水道水をつくる浄水場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場の見学を通して、川の水を安全な水につくりかえ必要な量をいつでも供給できるようにしている浄水場の仕組みを、見学から見付けることができる。 ・浄水場で働く人々が、工夫や努力をしながら、安全な飲料水の確保を計画的、協力的に進めていることを、見学や所員の方へのインタビューから考えることができる。 	主体性
<p>整理・分析（２）</p> <p>○安全・安心な水を送る仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場で働く人が、工夫や努力をしながら、安全な飲料水の確保を計画的に進めている理由を考え、適切な資料をもとに整理分析することができる。 	思考力
<p>○限りある水を大切に使うための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料水をつくるために必要な資源には限りがあることから、水の使い方を見直したり、川の水を守るための活動を知ったりして、水を無駄なく有効に使うことの大切さを考えることができる。 <p style="text-align: right;">【本時】</p>	思考力
<p>まとめ・創造・表現（２）</p> <p>○リーフレットの下書きを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきたことをまとめ、飲料水の確保が人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考え、リーフレットに表現することができる。 	思考力
<p>○リーフレットを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本単元で学習してきたことをまとめる。 	
<p>振り返り（１）</p> <p>○作品（リーフレット）を交流し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品を読み合い、本単元を振り返る。 	自己理解
<p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点でノートや作品（リーフレット）を基に自らの学びを振り返る。 	自己理解

浄水場の仕事や地域の人々の願いを調べる

